

平成23年度当初予算案 主要事業

事業内容	予算額 [22年度予算額]
明日を担い未来を拓く人づくり	
1. 確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実	
1. 学ぶ「ちから」の育成	
<i>[基礎基本の定着と学力向上の推進]</i>	
活用方法選択型教員配置事業 〔義務教育課〕 学校ごとの様々な教育課題に柔軟に対応できるよう、市町村教育委員会や小中学校の判断で活用方法を選択できる事業方式により教員配置を行うことによって、児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を行い、学習習慣の確立と基礎学力の定着を促進します。 教員の活用方法(メニュー) ・ 小学校30人規模学級編制 (新) ・ 30人規模学級または少人数学習集団編成(中1・選択制) ・ 学習習慣形成支援 ・ 少人数学習集団編成 ・ 不登校等児童生徒支援 ・ その他(各校の教育課題)	45億3390万円 [49億1640万円]
学力向上推進プログラム構築事業 〔教学指導課〕 小・中学校が学力向上に関する明確な具体目標を立て、その達成に向け客観的なデータの分析を基にした指導改善の取組みを行っていくための支援を行います。 (新) ・ 全国学力・学習状況調査 希望利用採点・集計補助 (新) ・ 教員の指導力・力量向上研修 ・ 学力向上のためのPDCAサイクルづくり支援 (新) ・ 単元問題・チャレンジテスト作成 (新) ・ 理数教育伸長支援	2643万7千円 [148万1千円]
<i>[時代の変化に対応した教育の推進]</i>	
外国語指導助手(ALT)配置事業 〔教学指導課〕 県立高等学校 42 人 総合教育センター 1 人 教学指導課 1 人 計 44 人	1億9801万2千円 [1億9932万9千円]
<i>[地域を担う人材の育成]</i>	
キャリア教育推進事業 〔教学指導課〕 小・中・高における一貫したキャリア教育の体系的指導の検討と各校の教育課程等への位置づけの点検、地域・保護者・企業が学校を支える仕組みを備えた、長野県のキャリア教育ガイドラインの策定を行います。 (新) ・ 長野県キャリア教育ガイドラインの策定 ・ 地域特性を踏まえた実践研究(推進地区) ・ 就業体験の実施 (新) ・ 産学官連携キャリア教育推進事業	487万6千円 [71万3千円]

事業内容	予算額 [22年度予算額]
<p>就職活動支援事業 (教学指導課)</p> <p>厳しい不況下において、高校生の就職活動を支援するため、企業経験豊かな就職活動支援員を県立高校に配置し、企業の求人枠開拓や支援員の実体験に基づくキャリアカウンセリングや就職相談を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配置校 28校 	<p>4943万7千円 [4853万7千円]</p>
<p>[魅力ある高等学校づくり]</p>	
<p>高等学校再編整備事業 (高校教育課)</p> <p>高等学校の再編及び中高一貫校の設置に伴う学級規模の増加や教育課程の変更に応じた施設整備等を行い、教育環境の向上を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校再編に伴う校舎等の整備 調査・建設工事 7校 ・ 高校再編に係る準備・運営 備品整備、学校運営支援システム賃借等 7校 	<p>15億8227万4千円 [2億5802万2千円]</p>
<p>高等学校奨学金等貸与事業 (高校教育課)</p> <p>向学心を有しながら経済的理由により修学が困難な高校生に奨学金や遠距離通学費を無利子で貸与し、修学の促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 奨学金貸与月額 公立:18,000円 私立:30,000円 	<p>3億4377万9千円 [3億4021万5千円]</p>
<p>個性ある教育課程づくり (教学指導課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コース制(43校)、類型・選択制(62校)の導入 ・ 少人数編成による個別学習の実施 9校 	<p>1億1968万9千円 [1億2219万1千円]</p>
<p>[高等教育の振興]</p>	
<p>県短期大学の管理運営等 (教育総務課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3学科、付属幼稚園の管理・運営等 	<p>5億6391万2千円 [5億7387万4千円]</p>
<p>2. 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進</p>	
<p>[悩みを抱える子どもへの支援]</p>	
<p>スクールカウンセラー事業 (心の支援室)</p> <p>いじめ、暴力行為などの問題行動や不登校に対応するため、心の専門家(スクールカウンセラー)を配置し、児童生徒の相談・支援等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スクールカウンセラー配置校数等 中学校 89校 高等学校 2,136時間 	<p>1億2588万円 [1億2683万6千円]</p>
<p>スクールソーシャルワーカー活用事業 (心の支援室)</p> <p>不登校や様々な課題を抱える児童生徒を教育・福祉の両面から支援するため、スクールソーシャルワーカーを配置し、学校における相談体制を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スクールソーシャルワーカー配置先 教育事務所 5人 	<p>1248万5千円 [1242万9千円]</p>
<p>子どもと親の相談員配置事業 (心の支援室)</p> <p>不登校への早期対応等を行うため、青少年団体指導者等の地域人材を小学校に配置し、児童及び家庭への相談支援や地域との連携強化を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配置校 30校 	<p>2774万1千円 [2774万1千円]</p>

事業内容	予算額 [22年度予算額]
<p>⑨ 高等学校地域サポート事業 (心の支援室)</p> <p>進学した高校で充実した学校生活を送ることができるよう、高校と地域の連携による生徒への支援体制づくりに関する実践研究を行います。</p> <p>研究指定校 5校</p>	704万8千円 [-]
<p>生徒健全育成事業 (心の支援室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談員の配置、24時間いじめ相談電話の実施 ・家庭訪問等を通じた家庭との連携促進 	1968万1千円 [2059万4千円]
<p>「笑顔で登校」支援事業補助金 (心の支援室)</p> <p>本県の不登校児童生徒の現状を踏まえ、市町村教育委員会が地域の課題を把握し、その改善のために行う効果的な取組に対して助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/2以内(上限200万円) 	3000万円 [3000万円]
<p>不登校児童生徒地域支援チーム整備事業 (心の支援室)</p> <p>不登校専門相談員を中心とした支援チームを各教育事務所に設置し、不登校の実態や学校現場の抱える課題を迅速に把握し、問題解決に向けた助言指導を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校専門相談員 4人 	1112万8千円 [1139万1千円]
<p>こどもの権利支援事業 (心の支援室)</p> <p>「こどもの権利支援センター」で子どもや保護者からの相談を受け付け、子ども・学校・地域の間を仲介・調整し、子どもの権利侵害を救済します。</p> <p>また、いじめや不登校で苦しんだ経験者を講師として学校へ派遣することにより、いじめ等の防止を図ります。</p>	130万円 [145万5千円]
【道徳教育・人権教育の推進】	
<p>学校人権教育振興事業 (心の支援室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校人権教育研修会の開催 等 	133万5千円 [51万1千円]
【食育の推進】	
<p>学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業 (保健厚生課)</p> <p>子どもたちに正しい食事のとり方や望ましい食習慣を身に付けさせ、心身ともに健全な発達を促すため、学校全体で食育を推進する基盤づくりを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭の研修、活動支援 	67万5千円 [87万7千円]
【体力向上の推進】	
<p>スポーツ活動指導者派遣事業 (スポーツ課)</p> <p>中学校及び高等学校における体育の授業や運動部活動の充実と活性化を図るため、専門的な技術指導力を備えた外部指導者を派遣します。</p>	1056万円 [1362万5千円]
<p>かがやけ信州っ子体力アップ事業 (スポーツ課)</p> <p>体力向上の意識を醸成し、学校・家庭・地域が連携して子どもが自発的に運動量を増やす環境を整備し、児童・生徒の体力向上を図ります。</p>	760万6千円 [501万3千円]
<p>⑨ 全学校における体力テストの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一校一運動の推進や専用ホームページによる運動機会の提供 	
<p>⑨ 体力テストの結果を活用し、家庭における体力向上の意識を醸成</p>	

事 業 内 容	予 算 額 [22年度予算額]
<p style="text-align: center;">3. 障害や外国籍など多様な教育的ニーズのある児童生徒への支援</p>	
<p><i>[特別支援教育推進体制の整備]</i></p>	
<p>特別支援教育充実事業 (特別支援教育課)</p> <p>特別支援学校の児童・生徒一人ひとりの障害や発達の状況等に応じた学校教育を推進するため、教員配置の充実を図ります。 ノーマライゼーションの理念に基づき、障害のある子ども、ない子ども、地域で豊かに学ぶことができる教育環境の整備を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員の増員 32 人 ・ 須坂市立の特別支援学校の開校 平成23年4月 ・ 伊那養護学校高等部分教室(上伊那農業高校)開設に向けての準備 平成24年4月開設予定 	<p>1億8096万2千円 [-]</p> <p>予算額は対前年度 増加分</p>
<p>② 発達障害児等総合支援事業 (特別支援教育課)</p> <p>発達障害のある児童生徒等を総合的に支援するため、地域の組織や人材を活用した支援体制を構築するとともに、発達障害に関する相談体制の充実と支援力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発達障害支援専門員の配置 15 人 ・ 出前研修の実施 	<p>4933万7千円 [3642万円]</p>
<p>就学奨励費補助事業 (特別支援教育課)</p> <p>特別支援学校の児童・生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、就学に必要な経費を支給します。</p>	<p>3億2173万1千円 [3億2860万1千円]</p>
<p>医療的ケア看護師配置事業 (特別支援教育課)</p> <p>特別支援学校に看護師を常駐配置し、痰の吸引などの医療的ケアを必要とする児童・生徒が安全かつ安心して学べる教育環境づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配置校 14 校 ・ 配置看護師 18 人(常勤2人 非常勤16人) 	<p>3339万3千円 [2692万7千円]</p>
<p><i>[障害のある児童生徒の社会参加力の向上]</i></p>	
<p>特別支援学校就労支援総合事業 (特別支援教育課)</p> <p>特別支援学校高等部生徒の卒業後の自立や社会参加を促進するため、就労希望者や進路指導担当教員に適切な就職情報を提供するとともに、職場実習や就労先の開拓等を行い、生徒の就労活動を幅広く支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労サポーターの配置 11 人 ・ 職場実習の実施 	<p>2684万1千円 [2513万7千円]</p>
<p><i>[外国籍児童生徒などへの学習支援]</i></p>	
<p>日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業 (高校教育課)</p> <p>外国籍生徒及び帰国子女の学校生活を支援するための相談員を配置し、学校生活への適応を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配置校 県立高等学校 8 校 	<p>325万8千円 [341万6千円]</p>
<p>外国籍等児童生徒指導研修事業 (教学指導課)</p> <p>外国籍等児童生徒の指導に携わる教員等を対象に、指導方法等について研修会を開催し、適切な指導の推進を図ります。</p>	<p>15万2千円 [16万6千円]</p>

事 業 内 容	予 算 額 [22年度予算額]
<p style="text-align: center;">4.子ども・家庭・地域・社会から信頼される学校づくり</p>	
<p><i>【教員の資質向上と教育体制の整備】</i></p>	
<p>⑨ 長野県教育振興基本計画策定事業 〔教育総務課〕</p> <p style="text-align: right;">465万5千円 [-]</p> <p>教育行政を取り巻く課題について専門的な検討を行うとともに、関係機関・団体等の意見を踏まえつつ、新たな長野県教育振興基本計画を策定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「長野県の教育を考える専門委員会(仮称)」の開催 ・市町村等との意見交換会の開催 ・新たな「長野県教育振興基本計画」の策定 	
<p>教職員研修事業 〔義務教育課、高校教育課、特別支援教育課、 教学指導課、保健厚生課〕</p> <p style="text-align: right;">1億3023万3千円 [1億3052万9千円]</p> <p>多様化する教育課題に対応し、児童生徒に「生きる力」を身につけさせるため、経験・職能・教科等に的確に対応する研修を体系的に実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師として立ち立つための「初任者研修」 ・学校の中核となるための「10年経験者研修」 ・リーダーシップを発揮するための「管理職研修」 ・今日的な教育課題に対応するための教育機関への「派遣研修」等 	
<p>指導力不足等教員改善事業 〔教育総務課〕</p> <p style="text-align: right;">47万7千円 [55万3千円]</p> <p>有識者からなる判定委員会が客観的な視点のもとに、児童、生徒を適切に指導できない教員を指導力不足等教員と判定し、適切な対応策を講じることにより、教員の資質向上を図ります。</p> <p>研修に係る経費については別途計上</p>	
<p>教職員復職訓練・健康審査・研修事業 〔保健厚生課〕</p> <p style="text-align: right;">178万3千円 [136万2千円]</p> <p>精神神経系疾患による休職者等の職務能力の回復と円滑な職場復帰を図るため、復職訓練事業を実施します。また、メンタルヘルス研修会を実施するとともに、管理監督者のためのメンタルヘルス相談事業を新設し、教職員の心の健康の保持増進を図ります。</p>	
<p><i>【開かれた学校づくりの推進】</i></p>	
<p>⑨ 地域で支える学校サポート事業 〔文化財・生涯学習課〕</p> <p style="text-align: right;">19万6千円 [-]</p> <p>地域住民等が学校教育活動を支援し、学校・家庭・地域が連携協力する学校サポート体制づくりの取組を推進し、地域の教育力の向上を図ります。</p>	
<p>学校評議員設置事業 〔高校教育課、特別支援教育課〕</p> <p style="text-align: right;">423万7千円 [427万3千円]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構成員 保護者・地域住民等 7人程度 ・ 実施校 県立高等学校及び特別支援学校 	
<p>学校開放の推進 〔義務教育課、高校教育課、特別支援教育課、教学指導課〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公開授業の実施 等 	
<p>学校評価の推進 〔特別支援教育課、教学指導課〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己評価、学校関係者評価 等 	

事業内容	予算額 [22年度予算額]
<p>【教育環境の充実・整備】</p> <p>高等学校施設整備事業(一部再掲) (高校教育課)</p> <p>高等学校の老朽校舎や体育施設などの改築を計画的に進めます。 また、高校再編及び中高一貫校の設置に伴う施設整備を行い、学習環境の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校施設整備 設計・建設工事 7校 ・ 高等学校再編施設整備 調査・建設工事 7校 <p>特別支援学校施設整備事業 (特別支援教育課)</p> <p>「長野地区特別支援学校再編整備計画」に基づき、校舎の老朽化や知的障害の児童生徒の増加などの課題に対応した施設整備等を行い、教育環境の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再編整備(長野ろう学校及び長野養護学校三輪校舎本体工事) ・ 計画整備 4校 	<p>22億621万8千円 [17億3826万円]</p> <p>債務負担行為 (34億3741万4千円)</p> <p>8億2138万円 [9430万7千円]</p>
<p>2.生涯を通じた学びや育ちの環境づくり</p> <p>1.生涯学習の振興</p> <p>【生涯学習の基盤づくり】</p> <p>生涯学習推進センター事業 (文化財・生涯学習課)</p> <p>県民の多様な生涯学習ニーズに応えるため、地域における生涯学習活動の指導者養成や生涯学習情報の提供等を行います。</p> <p>県立長野図書館事業 (文化財・生涯学習課)</p> <p>地域を支える情報拠点として、市町村と連携・協力を図りながら、県民の多様なニーズに対応する様々な図書館サービスの提供に努めます。</p> <p>【多様な学習機会の充実】</p> <p>青年の家・少年自然の家事業 (文化財・生涯学習課)</p> <p>指定管理者による効果的、効率的な運営を図りつつ、自然体験活動等を通して青少年の健全育成を支援します。</p>	<p>917万1千円 [875万1千円]</p> <p>1億3168万7千円 [1億462万1千円]</p> <p>1億1150万円 [1億2268万5千円]</p>
<p>2.家庭・地域の教育力の向上</p> <p>【幼児教育と家庭教育の充実】</p> <p>幼児教育振興事業 (教学指導課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育連絡会議の開催 ・ 幼稚園等新規採用教員研修の実施 <p>【放課後における子どもの居場所づくりの推進】</p> <p>放課後子ども教室推進事業 (文化財・生涯学習課)</p> <p>余裕教室等を活用して、放課後の子どもたちが安全で健やかに過ごすことのできる居場所づくりを行う市町村に対する運営費の助成等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後子ども教室の設置・運営 77か所 補助率 2/3(うち国庫1/2) ・ 放課後子どもプラン推進委員会の開催 ・ 安全管理員等の合同研修会の開催 	<p>68万7千円 [73万8千円]</p> <p>3172万9千円 [3528万1千円]</p>

事業内容	予算額 [22年度予算額]
<p><i>[地域の教育力の向上]</i></p> <p>⑨ 地域で支える学校サポート事業(再掲) [文化財・生涯学習課] 地域住民等が学校教育活動を支援し、学校・家庭・地域が連携協力する学校サポート体制づくりの取組を推進し、地域の教育力の向上を図ります。</p>	<p>19万6千円 [-]</p>
<p>3. 青少年の健全育成</p> <p><i>[心豊かなたくましい青少年の育成]</i></p> <p>青年の家・少年自然の家事業(再掲) [文化財・生涯学習課] 指定管理者による効果的、効率的な運営を図りつつ、自然体験活動等を通して青少年の健全育成を支援します。</p>	<p>1億1150万円 [1億2268万5千円]</p>
<p>3. 生活を彩る文化芸術の振興</p> <p>1. 文化財の保護・継承と活用</p> <p><i>[身近な文化財への関心・愛着と保護意識の高揚]</i></p> <p>県立歴史館事業 [文化財・生涯学習課] 県内の考古資料、文献史料、その他歴史資料等の収集・保存・調査研究及び公開活用や歴史文化に関する企画展等を行い、県民が身近な文化財に親しむ場を提供し、県民の文化財保護意識の普及を図ります。</p> <p><i>[「地域の魅力づくり」を支える文化財の保護・継承]</i></p> <p>文化財保存修理及び防災事業 [文化財・生涯学習課] 国及び県指定等の文化財の保存修理、防災対策を支援し、文化財の保護・活用を図り、後世への継承を推進します。</p>	<p>1億6824万3千円 [1億5803万7千円]</p> <p>4500万円 [5000万円]</p>
<p>4. 豊かなスポーツライフの実現</p> <p>1. 生涯スポーツの振興</p> <p><i>[スポーツへの参加機会の充実]</i></p> <p>県民スポーツフェスティバル事業 [スポーツ課] スポーツ・レクリエーション活動及び相互交流の場を広く提供し、県民の生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現します。</p> <p>総合型地域スポーツクラブ活動推進事業 [スポーツ課] 総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、県民一人ひとりの生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現と活力ある地域社会の形成を目指します。 ・クラブ運営を支援するための人材育成 ・クラブ活動充実のための外部指導者派遣</p>	<p>400万円 [450万円]</p> <p>212万3千円 [595万1千円]</p>

事業内容	予算額 [22年度予算額]
<p>2. 競技スポーツの振興</p> <p><i>[競技大会の開催]</i></p> <p>全国中学校体育大会の開催 (スポーツ課) 200万円 [200万円] ・ 全国中学校体育大会(スケート)</p> <p>⑨ 北信越国民体育大会の開催 (スポーツ課) 2000万円 [-] 北信越5県のスポーツ交流を図るとともに、国民体育大会の予選会として開催します。 ・ 会期 平成23年8月26日(金)～28日(日)</p> <p>冬季国際大会経費補助事業 (スポーツ課) 2820万円 [3000万円] オリンピック施設の有効活用に繋がる国際大会等を開催するための経費の助成を行います。</p> <p><i>[競技力の向上]</i></p> <p>競技力向上事業 (スポーツ課) 8877万2千円 [9755万7千円] 国民体育大会等各種競技大会での活躍を目指して、競技力の向上を図ります。 ・ 選手強化合宿・遠征、指導者養成事業への助成 等</p> <p>国民体育大会選手団派遣費補助金 (スポーツ課) 8048万8千円 [7937万3千円] 国民体育大会へ派遣する長野県選手団の経費に対して助成します。</p> <p>冬季競技強化育成推進事業 (スポーツ課) 2400万1千円 [3097万7千円] 長野冬季オリンピックの遺産を最大限活用するとともに、冬季競技に係る選手の発掘・育成強化を行います。 ・ ジュニア選手育成強化事業 ・ SWANプロジェクト事業</p>	
<p style="text-align: center;">交流が広がり活力あふれる地域づくり</p> <p style="text-align: center;">人権が尊重される社会づくり</p> <p>人権尊重意識の高揚</p> <p><i>[人権教育の推進]</i></p> <p>人権教育推進事業 (心の支援室) 939万1千円 [739万6千円] ・ 人権教育総合推進地域、人権教育研究指定校による人権教育の実践的研究 ・ 人権教育に関する学習活動(講座、識字学級の開設)を行う市町村に対して助成 補助率 1/2以内(補助限度額 1講座・学級当たり25,000円) ・ 社会人権教育に関する研修会・研究協議会等の開催 等</p>	